

11月号



みぶ



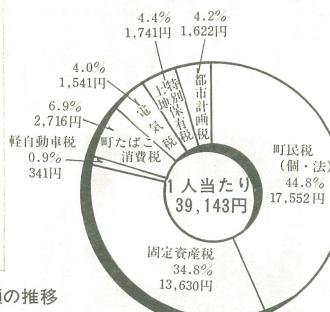
町の花 ゆうがお

発行 栃木県壬生町 昭和54年11月15日

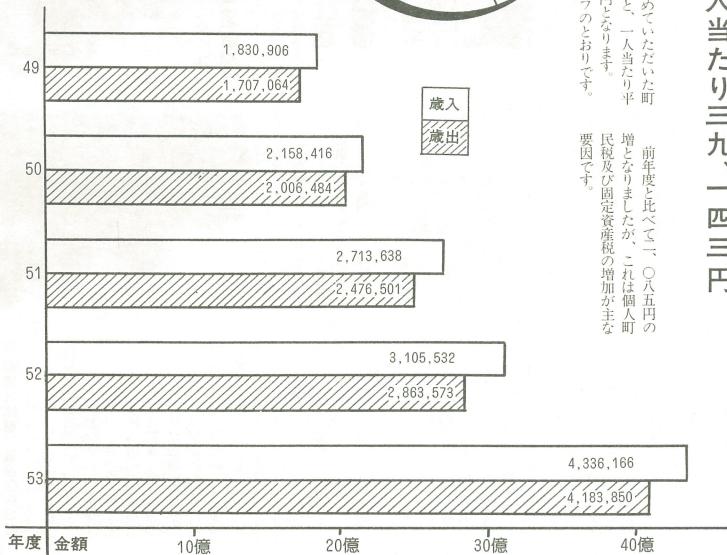


地方債現在高	
一般会計	1,800,050千円
教 育	963,330
土 木	437,808
民 生	100,189
衛 生	65,903
農 業	37,403
労 動	57,000
その他の	138,417
上水道事業	435,185千円
公共下水道	507,187千円

町民の税負担状況（一般会計）



一般会計決算額の推移



「くらしよい環境づくり」の一つとして道路の整備を行っています。昭和53年度の町道改良工事は5,541.9m、舗装工事は6,559.95mにのぼりました。(写真は助谷地内の町道№1-134)



三階を増改築した南犬飼中学校

一人当たり三九、一四三円

町の

町 税

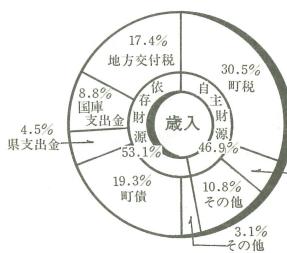
昭和53年度納めていたいたい町
税の人口で割ると、一人当たり平
均五九、一四三円になります。
内訳は円グラフのとおりです。

前年度と比べて、〇八五年の
増となりましたが、これは個人町
民税及び固定資産税の増加が主な
要因です。

台所はこのように

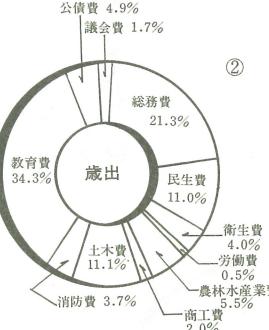
昭和53年度の決算報告

昭和53年度歳入（一般会計）



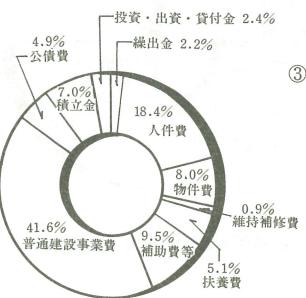
①

昭和53年度歳出（一般会計）



②

性質別支出状況（一般会計）



③

財政状況の公表は、町民のみなさんに、町の財政がどうになっているか知っていただき、ご理解をいただこうというものです。

今回は昭和53年度の決算状況についてお知らせします。

昭和53年度は、昭和52年度後半からの急激な円高傾向等により、民間需用の盛り上がりに乏しい経済状況下にありました。当町においては、住民サービスの向上を図り、積極的な財政運営につとめ、健全財政を維持しました。

町財政について、町民のみなさんの深いご理解とご協力ををお願いします。

統合中用地取得

学校体育館などを建設

昭和53年度の一般会計は、歳入総額43億3千6百16万5千円、歳出総額41億8千3百85万円で決算しました。

これを前年度と比較すると歳入では39.6%、歳出においては46.1%の伸びを示しました。

グラフ①は、歳入の主なる款について予算の占める割合を示したもの。このグラフから、地方交付税や国庫支出金などのいわゆる「依存財源」が総収入の53%を占め、町税などの「自主財源」が、47%であることが判ります。

どのような事業にどのくらい使われているか。歳出はグラフ②のとおりです。教育費、総務費、土木費、民生費、農林水産業費などの順になっています。

グラフ③は、性質別支出の状況を示したもの。全体の約42%を占める建設事業費は、庁舎増改築や両支所建設、安小、北小体育館建設、壬生小、南犬飼中校舎増築、町民体育館整備、総合運動場用地（日豊金属跡地）、統合中用地の取得などによるものです。

次いで、人件費は、職員などの給与に当たります。

また物件費は、事務に関する消耗品や備品に用する費用用です。

補助費は、各種団体等への補助が主なものです。

12月は「火災予防の月」です。

特別会計も健全保持

国民健康保険

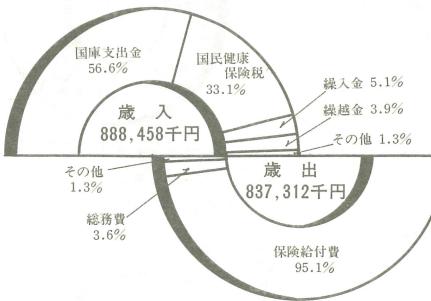
国民健康保険特別会計の決算は、歳入が八億六千八百四十五万八千七百九十九円、歳出が「支出額」が八億三千七百三十一万一千三百九十一円となりました。

歳入、歳出の差引額は五千百十四万六千四百円の黒字となり、このうち一千五百万円を国民健康保険給付基金に積立て残額二千百二十四円とそれ增加となりました。

歳入は三億六千三百六十六万六千円、歳出は三億三千六百六十六万六千円とそれ增加となりました。

公共下水道

昭和53年度国保特別会計歳入歳出決算



水道事業会計

(収入) 収益的

区分	予算額	決算額	区分	予算額	決算額
水道事業収益	千円 124,812	千円 141,230	水道事業費用	千円 124,812	千円 116,076
営業収益	116,876	131,615	営業費用	92,961	86,189
営業外収益	7,936	9,614	営業外費用	31,101	29,886

水道事業

水道事業会計は、収益的収入が

万九千円となり、その差引額二千六百八十九万七千円が黒字となり、昭和54年度に継越しました。

国谷土地区画整理事業

歳入は七千六百三十万円、歳出は七千百十七万一千円となり、その差引額五百四十九千円を昭和54年度に継越しました。

(収入) 資本的

区分	予算額	決算額	区分	予算額	決算額
資本的収入	千円 18,734	千円 18,734	資本的支出	千円 69,107	千円 66,266
企業債	0	0	建設改良費	56,134	53,293
資本剩余金	18,734	18,734	企業債償還金	12,973	12,973

町民の意見・要望を聴く会

- とき。ところ
・12月13日(木)
午後1時30分～3時30分
稲葉地区公民館
- とき。ところ
・12月14日(金)
午前10時～正午
稲葉地区公民館
- とき。ところ
・12月14日(金)
午後1時30分～3時30分
勤労青少年ホーム

昭和55年度予算編成期を間近かに控えて、広く町民のみなさまの建設的なご意見、ご要望をお聞きし、予算に反映いたしましたく開催します。大ぜいのご出席をお待ちしています。

ご意見、ご要望は出来るだけその場で答弁いたします。



自治功労者9名を表彰

自治功労者表彰式は1月4日、役場正門にて多數の米袋を迎えて行われました。被表彰者は町長から表彰状、記念品(微章、功労章)が贈られ、永年にわたるその功劳を讃えました。

受賞者は、次の9名の方々です。(敬称略)

町の教育、文化、産業、福祉、防災、その他の公益事業に関し、特に功労顕著者を表彰条例第2条第1項第1号対象者) (敬称略)

町の教育、文化、産業、福祉、防災、その他の公益事業に関し、特に功労顕著者を表彰条例第2条第1項第1号対象者) (敬称略)

15年以上都計画農業委員会委員、企画委員会委員、社会教育委員、福利委員会委員、農業委員会委員、教育委員会委員、選舉管理委員会委員、監査委員、固定資産評価委員会委員、監査委員の職にあつた者(表彰条例第2条第1項第4号対象者)

12年以上農業委員会委員、教育委員会委員、選舉管理委員会委員、監査委員、固定資産評価委員会委員、監査委員の職にあつた者(表彰条例第2条第1項第5号対象者)

15年以上都計画農業委員会委員、企画委員会委員、社会教育委員、福利委員会委員、農業委員会委員、教育委員会委員、選舉管理委員会委員、監査委員の職にあつた者(表彰条例第2条第1項第8号対象者)

15年以上都計画農業委員会委員、企画委員会委員、社会教育委員、福利委員会委員、農業委員会委員、教育委員会委員、選舉管理委員会委員、監査委員の職にあつた者(表彰条例第2条第1項第8号対象者)

15年以上都計画農業委員会委員、企画委員会委員、社会教育委員、福利委員会委員、農業委員会委員、教育委員会委員、選舉管理委員会委員、監査委員の職にあつた者(表彰条例第2条第1項第8号対象者)

15年以上都計画農業委員会委員、企画委員会委員、社会教育委員、福利委員会委員、農業委員会委員、教育委員会委員、選舉管理委員会委員、監査委員の職にあつた者(表彰条例第2条第1項第8号対象者)

15年以上都計画農業委員会委員、企画委員会委員、社会教育委員、福利委員会委員、農業委員会委員、教育委員会委員、選舉管理委員会委員、監査委員の職にあつた者(表彰条例第2条第1項第8号対象者)

15年以上都計画農業委員会委員、企画委員会委員、社会教育委員、福利委員会委員、農業委員会委員、教育委員会委員、選舉管理委員会委員、監査委員の職にあつた者(表彰条例第2条第1項第8号対象者)



陸地区コミュニティセンターの起工式を行う



統計功労で受賞

第17回 桜木町統計大会は11月

下橋第一、二番地

小島 啓

水野さん

齊藤さん

が受賞されました。

水野さんは昭和44年

から、齊藤さんは昭和

50年から、それぞれ

木県統計調査会役員、

同建設委員会出席して行われま

した。

セントーは、木造(一部鉄骨)

二階建、建築面積百四十七・三六

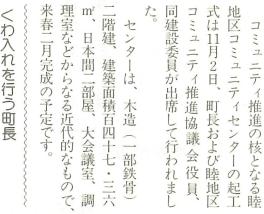
坪、日本間、部屋

大会議室、調

理室などからなる近代的なもので

来春完成の予定です。

くわ入れを行った町長



被害状況を視察

経済常任委員会など

農政策協議会では10月11日、降雨による被害状況を現地視察しました。

町の東北部に9月23日、大量の雨が降りました。また、台風10号が近づいていました。調査結果をもとに、被災対策の検討を行いました。

①専外水の貯留貯入れ

②共済金の早期支払い

③被害農家の税の減免

④扶養手帳の確立

⑤年次耐用機器の確保

などについて、関係機関へ陳情、要請を行いました。

あまりの被害に眞剣な眼差しで

調査にあたる(助合地内で)

あれど、多くの被害が

収穫直前の农作物に多くの被害が

からぬ明瞭なのが降り、また、

台風によって多くの被害が

現地視察しました。

町長および町議会議員は

この現地視察を実施して

了承しました。

この現地視察を実施して



住民 参加の

←強い, 強い / 笑顔で楽勝



昼休みのアトラクション、ご婦人たちによる「日光和楽踊り」



封筒の中味が楽しみな…
来賓参加の福引競走



若い者にはまだくわい



完走することに意義あり…

スポーツの祭典

秋晴れに恵まれた11月3日、町総合運動場で町民体育祭が行われました。この体育祭は3年に一度の開催予定となっていましたが、来年は「栃の葉国体」の開催年に当たることから繰上げ実施したものです。

午前8時30分の開会式には、会場に各チームが勢揃いし、前回優勝の舟町チームを先頭に入場行進が行われ、大会々長の町長のあいさつ、来賓祝辞に続き、舟町の後藤清選手の選手宣誓があり、9時過ぎ競技が始まりました。

競技は、100m競走を皮切りに13種目にわたり展開されましたが、選手はもちろん、応援にも熱がはいり、また、ご婦人のおどりなどアラクションがあり、一段と盛り上がりを見せ、住民参加の楽しい一日でした。参加チームは前回(52年)を3チーム上回る54チームでした。



表 彰 式



観客なんか気にならない、思いは一つ
ただ力づの中…玉入れ



ご婦人の魚つり競走



参加することに意義あり……

しかし、どうしても気になる得点

